

平成30年度 第3回 鳥取市生活交通会議
議事要旨

1. 日時 平成30年6月27日(火) 10時00分～11時30分
2. 場所 鳥取市役所本庁舎4階第2会議室
3. 出席者 別紙のとおり
4. 次第 別紙のとおり
5. 議事概要

【案件1】 福部循環バスの減免対象者拡大とバス停の廃止について

難病者へ減免措置を拡大すること、「自然堂の森」バス停の廃止について協議。

→福部町総合福祉センターが資料1に基づき説明し、合意された。

(質問・意見)

【会長】 自然堂の森の方は、周囲に民家等、何も無いのか。

【福部町総合福祉センター】 まったく何も無い。

【副会長】 来年4月1日からの減免拡大ということだが、対象者への周知は考えているか。

【福部町総合福祉センター】 センターだよりを発行しており、そちらに記事として掲載予定である。

【副会長】 事務局でも市の広報媒体を使つての広報を考えているか。

【事務局】 支所だよりやホームページ等での周知を検討している。

【議案2】 くる梨の路線再編にかかわる市民政策コメントの実施について

くる梨の路線再編に伴い、市民政策コメントの実施予定、市民公開用の資料を提示。

→事務局が資料2に基づき説明し、合意された。

(質問・意見)

【委員】 緑ルート駅の南側が双方向になるということだが、バス停は両側につくのか。

【事務局】 バス停位置については今後協議を進めていく。

【委員】 東西を赤、青、緑で網羅していたが、今後は乗り換えしないといけなくなる。

【事務局】 実態調査に基づき、このようにエリア分けをすることとした。乗継拠点も残すため、ここを利用して利便性を確保していく。

【委員】 聖神社北門前から行徳口までのラインは、道幅はどれくらいか。

【事務局】 何メートルかは把握していないが、現在も赤コースが走行している。雪が降った際は優先的に除雪する。

【会長】 路線を1年程度走らせて、マイナーな変更をすることもあり得るか。

【事務局】 あり得ると考えている。

報告事項①気高循環バスのダイヤ改正、路線変更等について

「鳥の劇場」バス停の廃止とダイヤ改正について報告。

→事務局が資料3に基づき説明した。

(質問・意見)

【委員】 中学校からバス停まで距離がある。雪が降ったとき、大丈夫か。

【事務局】 支所等と協議しながら進めることになると思う。

【委員】 乗継ぎの関係で、浜村駅11:40発のダイヤを2、3分遅らせてほしいという思いがある。運転手は何時までに終わる、みたいなことがあるか。

【事務局】 JRとの兼ね合いもあるので、別途調整させていただけたらと思う。

報告事項②生活交通の現状等について

公共交通を取り巻く状況が厳しくなる中で、ニーズは高まっている。今後どうすればいいかというのを考えていかなければならない。このような中、県内でも動きがある。事例を2点紹介。

→鳥取運輸支局が資料4に基づき説明した。

(質問・意見)

【鳥取運輸支局】 自家用で運送する場合、まだ規制が残っている。国の方に案を持ってきていただければ、一緒に考えさせていただきたい。